

特定復興再生拠点区域における
除染のフォローアップ状況について

令和6年1月22日
福島地方環境事務所

- 環境省では、事後モニタリングデータ、住民の要望等により、追加除染などの線量低減措置が必要となった場合は、住民や地権者、町の意向に寄り添った対応を継続しているところ。
 - 「広報おおくま」（令和6年1月1日号）における放射線測定に係る掲載状況

放射線・除染等に関する問い合わせ先

土地の放射線量測定（モニタリング）

特定復興再生拠点区域内の住居へ帰還を検討されている方で、敷地内の放射線量が気になる方は、放射線量を測定しますので、ご連絡ください。

問 福島地方環境事務所 浜通り南支所（除染担当）

☎ 0240-25-8993

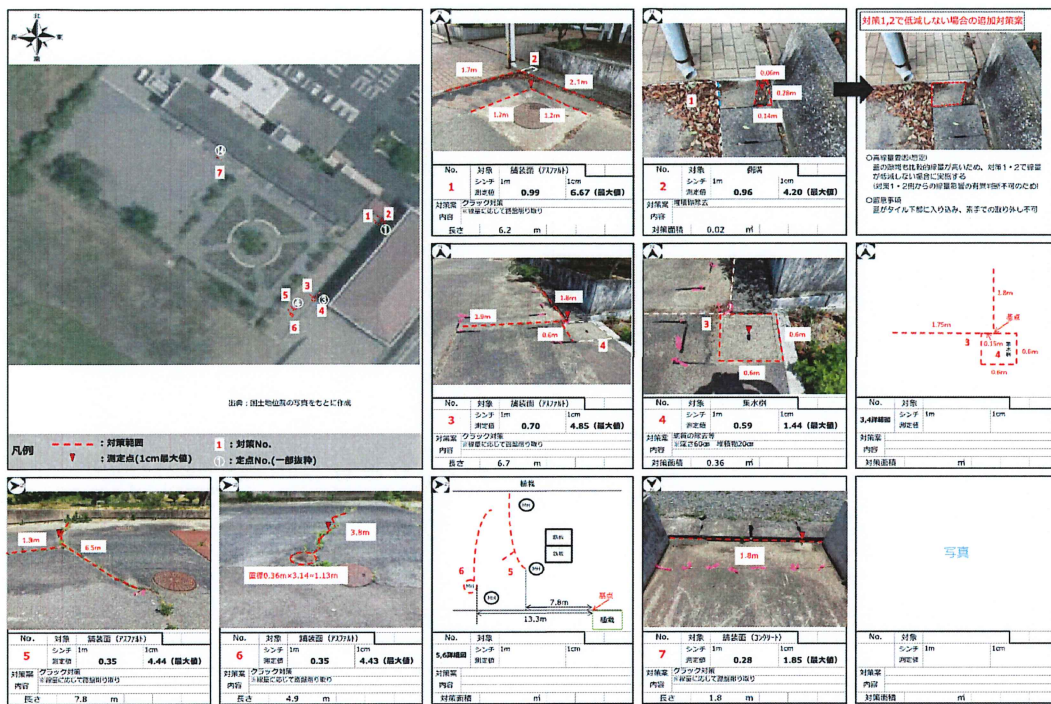
（平日午前8時30分～午後5時15分）

追加除染実施

- ・町による復旧工事と一体的にAs舗装の撤去を伴う除染を実施
- ・除染作業中に低減効果の確認を行うことで、追加削り取りを実施



事前調査



追加除染実施

- ・町による復旧工事と一体的にAs舗装の撤去を伴う除染を実施
- ・除染作業中に、低減効果の確認を行うことで、追加削り取りを実施



事前調査

1.屋外の空間線量率状況(アスファルト)

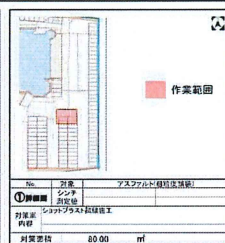


試験施工を行い、効果的な除染手法を選定

ショットプラスト部分的試験施工箇所

町名	大熊町	施設名	大熊町保健センター	種別	様
調査種別・範囲	管理番号	調査日	実施	員	備注
a	221	2023年10月21日	既	野根 友	既除染箇所
b		2023年11月2日	新	野根 友	既除染箇所
c					
d					

平均空間線量率(100cm)
 ○屋外舗装面(全体)：1.61 μ Sv/h
 ・①②粗粒度アスファルト舗装部：1.91 μ Sv/h
 ・③④密粒度アスファルト舗装部：1.06 μ Sv/h
 ・インターロッキング部：1.10 μ Sv/h
 ①②粗粒度アスファルト舗装部(駐車場)の平均空間線量率他の場所と比較すると高い値となっている。



No.	対象	アスファルト(粗粒度舗装)
①	ショットプラスト	100mm・ショット
打撃量	ショットプラスト打撃量	2.0t/2.0t
対象面積		㎡

No.	対象	アスファルト(密粒度舗装)
②	ショットプラスト	100mm・ショット
打撃量	ショットプラスト打撃量	
対象面積	80.00	㎡

凡例 - - - 粗粒度アスファルト舗装 - - - 密粒度アスファルト舗装

追加除染実施

町による復旧工事と一体的に、As舗装の撤去を伴う除染を実施



1cm高空間線量率において
 除染前：最大値3.29 μ Sv/h
 最小値0.72 μ Sv/h
 中央値1.48 μ Sv/hだったところ
 除染後：最大値1.63 μ Sv/h
 最小値0.16 μ Sv/h
 中央値0.31 μ Sv/hに低減

調査結果を元に、町と除染方法や範囲について打合せを実施